

# 善意のタオル どっさり1830本

同ユーゴに贈る

トラックにタオルを積み込む備前一宮郵便局員



## 近くの児童ら協力

「日用品不足に苦しむ旧 陽谷局長 が利用者つらにユーゴスラビアにタオルを オルの提供を呼び掛けたと送ろう」と、岡山市一宮山 ころ、千八百三十本が集まる 崎の備前一宮郵便局（村野 り、七日に集積地の東京へ

## 備前一宮郵便局呼びかけ／ボランティアの媒体に

発送した。現地で活動を続ける日本緊急救援NGOグループ（JEN）を通じて現地に届け、難民らに配られる。関係者は「ちょっとしたクリスマスプレゼントになれば」と話している。同郵便局は、JENの事務局になっているAMDA（アミア医師連絡協議会）のスタッフから現地の様子や活動を聞き、タオル集めの協力を持ち掛けた。十月から局窓口に手書きのポスターを張り、段ボール箱を置いてタオルの提供を呼び掛けたところ、近くの学校や事業所などからも次々に寄せられた。十六日、JENのメンバーがタオルとともにクロアチア入りする。

この活動を通して同郵便局の有志職員約三十人が先月末、「ボランティア活動を支援する郵便局員グループ」を結成したばかり。村野局長は「地域に根差した局作りを目指しており、ボランティアの媒体としても郵便局はいい役割が果たせる」と話している。